

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち			
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう			
取組分野	1	地域福祉			
施策主管部局	福祉部				
担当課	福祉課		長寿介護課		

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
地域福祉に関する取り組みの市民満足度割合	74.5%	81.8%	77.9%	78%	78%	78%	78%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 「みよし市版地域包括ケアシステム」の深化

昨年度実施結果	課題
みなよし地域包括支援センターの民営化に向け、事業者選定を行った。また、複合・複雑化したニーズに対応する為、おかよし地域包括支援センターで重層的支援体制整備事業を開始した。	地域共生社会の実現に向け、おかよし地域で行われている重層的支援体制整備事業を今後、各地域に広げていく必要がある。

(2) 福祉サービスを利用しやすい体制づくり

昨年度実施結果	課題
市役所内に「福祉総合相談センター(ふくしの窓口)」を、ふれあい交流館内に「成年後見支援センター」を設置し、障がいの有無や年齢を問わず、市民や関係者からの相談に対応している。	各種制度における福祉サービスの提供体制は徐々に整備されてきているが、制度や組織の枠を超えたサービスは少なく、身近な地域でのサービス提供体制も未整備で、不十分である。

(3) 生活困窮者の自立支援体制の充実

昨年度実施結果	課題
ふれあい交流館内に「くらし・はたらく相談センター」を設置し、生活困窮者等の相談に対応している。生活困窮者自立支援調整会議を開催し、庁内外の関係機関が連携して支援を行っている。	住宅セーフティネット法及び生活困窮者自立支援法の改正により、生活困窮者等の住まいに関する支援を行うため、居住支援協議会の設置が市町村の努力義務となった。

(4) 福祉・医療・介護の連携の推進

昨年度実施結果	課題
在宅医療と介護の連携強化のための担当者の配置に向けた関係機関調整を行った。	豊田加茂医師会との連携強化のためウエルビーイングネットワークの持続性向上のためのあり方を検討する必要がある。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	市民全体が地域福祉の担い手して、支援が必要な市民を支えることで、地域福祉の総合的な推進を目指していく。重層的支援体制整備事業は、現在、おかよし地域をモデルとして行っており、今後、効果を検証して、他地域の整備も行って行く予定。

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち			
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう			
取組分野	1	地域福祉			
施策主管部局	福祉部				
担当課	福祉課		長寿介護課		

4. 関連する事務事業の評価

関連する事務事業のR6決算総額:	578,558,652 円
関連する事務事業のR7予算総額:	625,864,000 円

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
社会福祉団体活動支援事業		みよし市社会福祉協議会を始め、社会福祉団体に補助金を交付し、地域福祉の推進を図る。		現状維持	今後、補助金の見直し時には、団体等の活動の規模に応じた補助額や補助金の在り方について検討していく。				
福祉課									
R6決算額									
95,606,516 円									
R7予算額		施策内優先度		B	団体活動を活性化させ市の社会福祉の向上を図るため、魅力ある活動促進に向けた検討が必要である。				
98,757,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
活発に社会福祉活動ができた団体数	団体	15	15	14	16	16	16	16	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額										
民生児童委員活動事業		民生委員法で規定する民生児童委員協議会に対して支援を行う。		現状維持	民生児童委員の地域における活動は一定の成果が得られているため継続して実施していく。					
福祉課										
R6決算額										
10,494,036 円										
R7予算額		施策内優先度		B	地域社会の変化より、相談内容や対応が多様化しており、活動内容の精査が必要である。					
10,733,000 円										
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
(指標名)	(単位)									
民生委員・児童委員の 相談件数	件	374	418	240	344	355	366	377		

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち			
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう			
取組分野	1	地域福祉			
施策主管部局	福祉部				
担当課	福祉課		長寿介護課		

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
生活困窮者自立支援事業		生活困窮者の把握、相談を行い、困窮状態から脱出できるよう支援を行う。		現状維持	支援業務を委託業務とし、より専門的・効果的な支援を行う体制が整ったため、生活困窮者の早期把握と効果的な支援方法を検討していく。				
福祉課									
R6決算額									
25,912,360 円									
R7予算額		施策内優先度		A	支援の届いていない、要支援者に対してアウトリーチを実施し、家庭状況等を把握した上で相談者に適した対応を行う。				
28,450,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
プラン作成件数	件	16	3	13	20	20	20	20	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額										
生活保護総務事業		生活保護法に基く生活困窮者等の自立支援及び給付事務を行うための経費等である。		現状維持	景気や住民の動向によるところが大きいのが、不要な事業費拡大につながることをのしないよう適正な援助に努める。 生活困窮者自立支援事業で生活保護に陥る前から支援していくことにより、今まで支援できなかった人たちにも支援の輪を広げていく。					
福祉課										
R6決算額										
26,119,547 円										
R7予算額		施策内優先度		法	事務の進行管理と経理のチェック体制を整える。					
307,524,000 円										
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
(指標名)	(単位)									
生活保護受給世帯数 (各年3月分)	世帯	133	136	140	143	146	149	152		

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう		
取組分野	1	地域福祉		
施策主管部局	福祉部			
担当課	福祉課		長寿介護課	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)				
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組				
R7予算額								
生活保護扶助事業		生活困窮状態にある者が、その利用し得る資産、能力、その他あらゆるものを最低限度の生活に活用するとともに、民法に定める扶養義務者の扶養及び他の法律に定める扶助によってもなお、最低生活が営めない場合に困窮の程度に応じた援助を行う。		統合	生活保護受給者数は、景気や住民の動向によるところが大きい。不要な事業費拡大につながることをないよう適正な援助に努める。(生活保護総務事業に統合)			
福祉課								
R6決算額				事務の進行管理と経理のチェック体制を整える。				
284,979,851 円								
R7予算額								
0 円		施策内優先度		法				
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
(指標名)	(単位)							
生活保護受給世帯数 (各年3月分)	世帯	133	136	140	143	146	149	152

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)				
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組				
R7予算額								
災害見舞金等支給事業		災害により被害を受けた市民に対し、見舞金及び弔慰金を支給する。 災害見舞金 1件 60,000円(家屋の全焼・全壊) 1件 150,000円(死亡又は死亡と推定) 災害弔慰金 1人 5,000,000円(生計維持主) 1人 2,500,000円(その他)		改善	従前と同様に事業を進めていく。条例改正し、令和7(2025)年度にみよし市災害弔慰金等至急審査会を設置する。			
福祉課								
R6決算額				災害関連死についても速やかに弔慰金を支給できるように常設の審査会を設置する。				
25,000 円								
R7予算額								
304,000 円		施策内優先度		C				
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
(指標名)	(単位)							
災害見舞金支給件数/発生件数	%	0	0	100	100	100	100	100

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう		
取組分野	1	地域福祉		
施策主管部局	福祉部			
担当課	福祉課		長寿介護課	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)							
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組							
R7予算額											
地域福祉計画策定事業		施策を計画的かつ効率的に推進するため、施策事業の目標指標を設定する。計画の評価、計画の見直しを行うため、地域福祉計画審議会を設置し、目標の進捗度など、その評価結果を踏まえて、必要に応じ計画の見直しを行う。		現状維持	年に1回、地域福祉計画審議会にて、第4期地域福祉計画の進捗状況等の確認や評価を行う。社会福祉協議会と一体的な地域福祉推進のため、みよし市地域福祉活動計画との整合性を図る。 制度や分野がまたがる複合的課題に対応する重層的支援体制の整備を進める。						
福祉課											
R6決算額											
63,665 円											
R7予算額											
1,640,000 円		施策内優先度		B		地域共生社会の実現に向け、高齢者、障がい者、子ども等の分野別計画の重点項目や、生活困窮、成年後見(権利擁護)、再犯防止、孤独・孤立等の分野をまたぐ内容を地域福祉計画に盛り込む。					
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標			
(指標名)	(単位)										
地域福祉計画内の達成指標数/地域福祉計画の全体指標数(50)	%	90	92	94	100	100	100	100			

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額										
重層的支援体制整備事業		地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、①断らない相談支援、②社会とのつながりや参加の支援、③地域づくりに向けた支援を一体的に実施する。		現状維持	重層的支援体制整備事業における相談窓口と支援体制は、最初から全市展開するのではなく、現在、おかよし地域をモデルとして行っており、今後、効果を検証して、他地域の整備も行って行く予定。					
福祉課										
R6決算額				現在委託事業としている多機関協働事業について、より、機関との連携が取りやすいよう、見直しを行う。						
11,427,388 円										
R7予算額										
15,277,000 円		施策内優先度		A						
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
(指標名)	(単位)									
多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援、参加支援における相談件数	件	—	—	1,057	1,100	1,150	1,200	1,250		

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち			
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう			
取組分野	1	地域福祉			
施策主管部局	福祉部				
担当課	福祉課		長寿介護課		

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
在日外国人福祉給付金 支給事業		日本に在留する外国人で、国民年金の給付を受けることができないものに対して、在日外国人高齢者福祉給付金を支給することにより、当該外国人の福祉の増進を図ることを目的とする。 国民年金に加入することができなかった当該外国人に、月額10,000円を給付する。		現 状 維 持	今後も継続して事業実施予定であるが、対象者が100歳になった時点で事業廃止する方針で考えている。 他市町の状況を注視しながら、事業廃止の時期を検討する。 (令和8年度をもって廃止を想定)				
長寿介護課									
R6決算額									
0 円									
R7予算額		施策内優先度		C					
30,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
在日外国人福祉給付金 申請者	人	0	0	0	1	0	0	0	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額										
在宅医療連携推進事業		市民が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、在宅医療と介護等の連携推進を目的とする。在宅医療介護担当者の情報共有を図るため、ICTを活用した連携システム導入や往診を行う医療機関が共同で利用できる医療機器購入を助成する。		現状維持	豊田市、豊田加茂医師会等と調整し、医師、介護事業所等への普及啓発に努める。 令和6(2024)年度から在宅医療機器購入費補助金を事業に追加し、名称を「在宅医療連携推進事業」に変更した。 個別事例を通じて患者数を増やしていくため、在宅医療に携わる多職種へ利用方法等の周知・啓発を行う。					
長寿介護課										
R6決算額										
3,146,325 円										
R7予算額		施策内優先度		B						
3,865,000 円										
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
(指標名)	(単位)									
登録患者数	人	52	67	97	100	100	100	105		

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち			
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう			
取組分野	1	地域福祉			
施策主管部局	福祉部				
担当課	福祉課		長寿介護課		

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
地域包括支援センター運営事業		地域包括支援センターの適切な運営・公正かつ中立性の確保・円滑な運営を図るために運営協議会の設置をする。 包括的支援事業に関する業務を実施する。 令和4(2022)年度に、4圏域、4センターとし、事業委託を含めて増設した。		改善	高齢者人口の増加に伴い、地域包括支援センターが関わる事業や対応ケースが年々増加している。令和7(2025)年度から、みなよし地域を担当する包括を民間委託化した。				
長寿介護課									
R6決算額									
63,910,853 円									
R7予算額		施策内優先度		A	要支援・介護者の増加に対応できるよう、必要な人員・資源を整備していく。専門職の育成や事業所の支援のため、研修支援等の拡充を行う。				
79,989,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
総合相談支援数(延べ)	回	6,534	6,598	5,288	6,600	6,700	6,800	6,900	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
生活支援体制整備事業		住民主体で地域課題の解決につながる仕組みづくりを目的に、協議をする場である協議体を設置し、協議の円滑化、支援の仕組み構築を支援する生活支援コーディネーターを配置して、互助による仕組みづくりを支援する。		現状維持	協議体と生活支援コーディネーターが協力して、住民主体の互助の仕組みが創出されるよう支援する。				
長寿介護課									
R6決算額									
29,448,980 円									
R7予算額		施策内優先度		B	協議体の活動が活性化するよう生活支援コーディネーターの資質向上や、関係者への周知を行う。				
36,267,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
協議体開催回数	団体	36	40	48	48	48	48	48	

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち			
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう			
取組分野	1	地域福祉			
施策主管部局	福祉部				
担当課	福祉課		長寿介護課		

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
認知症総合支援事業		認知症の人やその家族の支援を総合的に行うため、認知症地域支援推進員を配置し、認知症カフェ、認知症ケアパス等に取り組みとともに、認知症初期集中支援チームによる専門的な支援が行える体制を整える。		現状維持	既設の事業である、認知症ケアパス、認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員、認知症カフェを継続する。また本人発信支援を行う。				
長寿介護課									
R6決算額									
12,016,634 円									
R7予算額		施策内優先度		B	既存の事業を引き続き継続するとともに、内容の見直し、増設を検討していく。				
16,143,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
認知症カフェの延べ参加者数	回	366	590	639	650	650	650	650	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額										
在宅医療・介護連携推進事業		医療と介護の両方を必要とする状態の人が、住みなれた地域で自分らしい暮らしを送り続けることができるように、市が中心となって地区医師会と連携する仕組みを構築する。		現状維持	国から示されている4つの項目を引き続き実施できるように進めていく。 平成30(2018)年度から豊田加茂医師会に委託している、在宅医療サポートセンター事業についても、引き続き継続する。令和7(2025)年度から市民病院に在宅医療介護連携担当者を配置した。					
長寿介護課										
R6決算額										
15,086,637 円										
R7予算額		施策内優先度		B	市民への周知・啓発を行う。					
26,309,000 円										
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
(指標名)	(単位)									
介護保険サービス(在宅)利用者	人	1,291	1,384	1,442	1,484	1,528	1,574	1,621		

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち			
取組方針	1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう			
取組分野	1	地域福祉			
施策主管部局	福祉部				
担当課	福祉課		長寿介護課		

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
地域ケア会議推進事業		地域包括ケアの深化に向け、個別ケースの集積から地域づくりの流れを意識した関係者の意識の統一、各種取組の目的共有のため、ささえ愛会議、自立支援型ささえ愛会議、地域包括ケア推進会議等を開催している。		現状維持	会議構成を変更することなく、継続する。				
長寿介護課									
R6決算額									
161,000 円									
R7予算額		施策内優先度		B	個別ケース会議において、本人家族等の当事者の出席を進め、本人の意思決定に基づく個別支援を集積できるようにする。				
189,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
ささえ愛会議実人数	件	27	29	24	30	30	30	30	

事務事業名 (担当課)		事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額		施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額									
認知症高齢者等あんしん補償事業		①行方不明時の早期の発見・保護を目的に認知症高齢者等の写真等の情報を市に事前に登録する制度 ②事前登録のうち希望者に、市が契約者となって、個人賠償責任保険に加入する制度 ③事前登録のうち希望者に衣服や持ち物に貼り付ける二次元コード付きみまもりシールを交付する制度		拡大		高齢社会の進行に伴い、認知症高齢者等が増加傾向にあることから、今後も継続して事業を行う。令和7(2025)年度からスマートタグ貸与を開始した。			
長寿介護課									
R6決算額									
159,860 円									
R7予算額		施策内優先度		B		地域包括支援センターやケアマネジャーに、認知症高齢者等の家族への案内を依頼する。			
288,000 円									
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
(指標名)	(単位)								
あんしん補償事業登録人数	人	89	85	76	200	200	200	200	

